

宮城県感染症発生動向調査情報

平成28年4月14日発行

— 2016.4.4 ~ 2016.4.10 — 第14週 —

1. 集計

上段は患者発生数、下段は定点当り

疾 病	保 健 所							患者数	宮 城 県 (含む仙台市)					
	仙南	塩釜	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼		患者数	累計	第10週	第11週	第12週	第13週
水痘		5 0.50	3 0.60				2 0.40	9 0.33	19 0.32	408			○	レ
流行性耳下腺炎	13 2.60	1 0.10	4 0.80					4 0.15	23 0.39	331	○		レ	
百日咳								1 0.04	1 0.02	6				
感染性胃腸炎	26 5.20	31 3.10	25 5.00	15 7.50	16 5.33	5 1.00	2 1.00	137 5.07	257 4.36	5,700	◎	◎	◎	◎
手足口病									0 0.00	6				
伝染性紅斑		3 0.30						1 0.04	4 0.07	161				
突発性発しん	1 0.20	5 0.50	6 1.20	1 0.50	2 0.67	6 1.20	2 1.00	12 0.44	35 0.59	371	○	○	レ	○
ヘルパンギーナ									0 0.00	3				
インフルエンザ	75 9.38	116 7.73	151 18.88	24 8.00	51 10.20	171 21.38	38 9.50	411 9.34	1037 10.92	25,111	◎	◎	◎	◎
咽頭結膜熱		1 0.10					2 0.40	6 0.22	9 0.15	181				
流行性角結膜炎	1 1.00								1 0.08	37				
急性出血性結膜炎									0 0.00	0				
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	29 5.80	14 1.40	4 0.80	4 2.00	4 1.33	22 4.40		37 1.37	114 1.93	3,811	◎	◎	◎	◎
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	1 1.00								1 0.08	4				
無菌性髄膜炎									0 0.00	0				
マイコプラズマ肺炎				1 1.00					1 0.08	101				
クラミジア肺炎(オウム病は除く)									0 0.00	0				
RSウイルス感染症	1 0.20			1 0.50			2 0.40		4 0.07	236				
感染性胃腸炎(ロタウイルス)									0 0.00	8				
拡張 疾 病	マイコプラズマ肺炎(小児科)	2	1	3				2	1		◎: 流行の変化について、今後の情報に十分注意 ○: 発生または流行について、今後の情報に留意 レ: 発生が少なくなっている傾向			
	川崎病													
	不明発疹症		1											

※今週のインフルエンザによる入院患者報告(仙台市を含む基幹定点報告) 7例

2. 全数報告疾病

1類感染症: 報告なし

2類感染症: 結核

石巻管内 女性2名
塩釜管内 女児※1名
仙南管内 女性1名
仙台管内 男性2名、女性1名、女児※1名

3類感染症: 報告なし

4類感染症: E型肝炎

仙南管内 男性1名(第6週)
つつが虫病
塩釜管内 男性1名

5類感染症: 梅毒

仙台管内 男性1名

※男児、女児は6歳未満

【病原体検出情報】

～宮城県保健環境センター～

病原体の検出なし

～仙台医療センターウイルスセンター～

	確 定			中 間 報 告		
	第11週採取分 (3.14~3.20)	第12週採取分 (3.21~3.27)	第13週採取分 (3.28~4.3)	第11週採取分 (3.14~3.20)	第12週採取分 (3.21~3.27)	第13週採取分 (3.28~4.3)
インフルエンザウイルスA(H1)pdm09	4件	3件	0件			
インフルエンザウイルスB型(山形系統)	7件	1件	0件			
インフルエンザウイルスB型(ヒケリア系統)	5件	2件	0件			
インフルエンザウイルスC型	1件	1件	0件			
ヒトメタニューモウイルス	3件	1件	0件			
アデノウイルス	1件	0件	0件			
単純ヘルペスウイルス	0件	1件	1件			
サイトメガロウイルス	1件	0件	0件			

3. 宮城県感染症対策委員会情報解析部会

【定点把握対象疾患】

[インフルエンザ]

大崎、登米、石巻管内で警報継続中

[A群溶血性レンサ球菌感染症]

仙南管内で警報継続中

4. 今週のコメント

【結核】

結核は全数把握対象疾患の中で最も多くの報告があり、宮城県内でも昨年1年間で332人の新患者の報告がなされています。結核は結核菌が感染することで発症し、咳、発熱等を主症状とする感染症です。古くから知られ、過去の感染症と認識されがちですが、日本国内では例年、集団感染・小流行があります。早期の発見・治療が重要であり、定期的に健康診断を受け、長く続く咳や痰、全身倦怠感、微熱等が続く場合には早めの受診を心がけ、感染予防に努めてください。

宮城県保健環境センター(宮城県結核・感染症情報センター)

電話 022-257-7228 FAX 022-256-3362

HPアドレス: <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/hokans//kansan-center.html>

宮城県定点週報告対象疾病の推移

